別記様式第1号(第3条第2号関係)

(表)

法人文書開示請求書

年　　月　　日

広島大学長　殿

氏名又は名称：(法人その他の団体にあってはその名称及び代表者の氏名)

住所又は居所：(法人その他の団体にあっては主たる事務所等の所在地)

〒　　　　　　　　　　　　　　　　　　　TEL　　　(　　)

連絡先：(連絡先が上記の本人以外の場合は，連絡担当者の住所・氏名・電話番号)

独立行政法人等の保有する情報の公開に関する法律第4条第1項に基づき，下記のとおり法人文書の開示を請求します。

記

1　請求する法人文書の名称等

|  |
| --- |
| (請求に係る法人文書が特定できるよう，法人文書の名称，請求する文書の内容等をできるだけ具体的に記載してください。) |

2　求める開示の実施の方法等　　(本欄の記載は任意です。)

ア又はイに○印を付してください。アを選択された場合は，その具体的な方法等を記載してください。

|  |
| --- |
| ア　大学における開示の実施を希望する。＜実施の方法＞　①　閲覧　②　写しの交付　③　その他(　　　)＜実施の希望日＞　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　イ　写しの送付を希望する。 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 開示請求手数料(1件300円) | ここに領収証をはってください。 | (受付印) |

＊この欄には記入しないでください。

|  |  |
| --- | --- |
| 担当課 | 　 |
| 備考 | 　 |

(裏)

＜記載に当たっての注意事項＞

1　「氏名又は名称」「住所又は居所」

個人で開示請求する場合は，あなたの氏名，住所又は居所を，法人その他の団体の場合にあっては，その名称と代表者の氏名及び所在地を記載してください。

ここに記載された住所及び氏名により，開示決定通知等を行うことになりますので，正確に記入願います。

連絡等を行う際に必要となりますので，電話番号も記載してください。

2　「連絡先」

連絡等を行う場合に，「氏名又は名称」欄に記載された本人と異なる方に行う必要があるときは，連絡担当者の氏名，住所及び電話番号を記載してください。

3　「請求する法人文書の名称等」

開示を請求する法人文書について，その名称，お知りになりたい情報の内容等をできる限り具体的に記載してください。

4　「求める開示の実施の方法等」

請求される法人文書について開示決定がされた場合に，開示の実施の方法，大学における開示を希望される場合の希望日についてご希望がありましたら，記載してください。

なお，開示の実施の方法等については，開示決定後に提出していただく「法人文書の開示の実施方法等申出書」により申し出ることができます。

＜開示請求手数料の納付について＞

開示請求を行う場合には，1件の法人文書について300円を納付していただくこととなっています。大学に直接来学の上，開示請求を申し出られる場合には，現金により納付してください。

また，銀行振込により納付いただくこともできますので，本学が指定する下記の銀行口座に振込の上，その領収証書を「法人文書開示請求書」に添付してください。振込には，別途手数料が必要です。

※振込依頼者欄の氏名の前に「（情報公開）」又は「（ジョウホウコウカイ）」と記入してください。

　例：（情報公開）広大太郎／（ジョウホウコウカイ）ヒロダイタロウ